

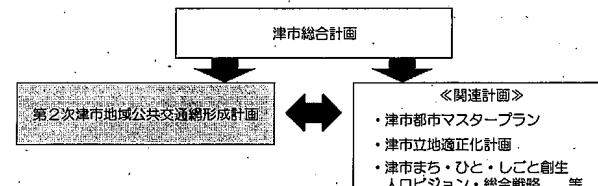
## 第2次津市地域公共交通網形成計画（案）の概要

### 第1章 はじめに（P1～2）

#### 【地域公共交通網形成計画とは】

- ・「地域にとって望ましい公共交通網のすがた」を明らかにする役割
- ・法律に基づき、「津市総合計画」等の上位、関連計画を踏まえて策定

#### 【計画の位置付け】



### 第2章 津市の現状（P3～4）

【地勢】711.19 km<sup>2</sup>と広大で、多様な地形

【人口】減少が続いている、生産年齢人口（15～64歳）、年少人口（15歳未満）と共に減少している  
(東部の市街地に集中し、西部の平野部や山間部では低密度に分散)

### 第3章 地域公共交通の現状（P5～8）

【鉄道】JR（紀勢本線、名松線）、近鉄（名古屋線、大阪線）、伊勢鉄道（伊勢線）

【乗合バス】高速路線バス、一般路線バス、コミュニティバス等、地域住民運営主体型コミュニティ交通

【タクシー】津市と松阪市（旧嬉野町、旧三雲町）で「津交通圏」を形成

【航路】津なぎさまち～中部国際空港間を約45分で結ぶ航路

### 第4章 上位・関連計画（P9～14）

【上位計画】津市総合計画

【関連計画】津市都市マスター・プラン、津市立地適正化計画、

第2期津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

### 第5章 地域公共交通の課題（P15～33）

（第1次）津市地域公共交通網形成計画の点検結果、社会環境の変化、アンケート結果、各種データ等から課題を整理

【課題1】まちづくりや関係機関との整合性確保

【課題2】利便性と効率性の両立

【課題3】社会情勢に応じた移動環境の整備と情報提供

【課題4】行政や交通事業者以外の役割

- ・地域特性に応じた持続可能な交通体系の確立
- ・人口減少や高齢化への対応
- ・運行経費の抑制による効率的な運行
- ・利用の少ない路線、サービスが重複する区間の運行の見直し
- ・日常生活に応じたサービス内容の見直し

### 第6章 基本的な方針、計画の目標（P34～45）

【目指すべき将来像】快適で幸せな暮らしを支える公共交通体系が確立したまち

【計画の区域】津市全域（市域をまたいだ公共交通網についても整理）

【計画の期間】5年間（令和2年度から令和6年度まで）

#### 【基本的な方針、目標】

【基本方針1】地域をつなぎ、住みやすいまちづくりを実現する公共交通網の構築

- ▶ 【目標1】広域の移動の確保
- ▶ 【目標2】日常生活における移動手段の確保

【基本方針2】地域ニーズと持続可能性を両立させた公共交通サービスの提供

- ▶ 【目標3】バス路線の運行効率化

【基本方針3】利用促進につながる移動環境の提供

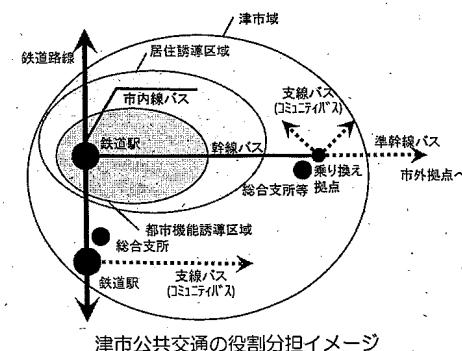
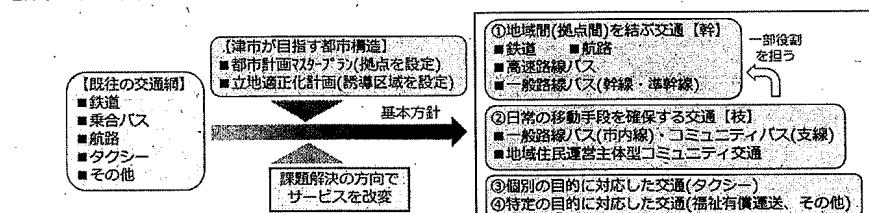
- ▶ 【目標4】快適な移動環境の整備
- ▶ 【目標5】公共交通に関する情報の管理と提供

【基本方針4】市民による自発的な行動の促進

- ▶ 【目標6】公共交通を担う人材育成
- ▶ 【目標7】公共交通に関する市民の意識向上

#### 【公共交通網の考え方】

木の「幹」に該当する地域間（市外と拠点、拠点間）を結ぶ交通、木の「枝」に該当する日常の移動手段を確保する交通、個別の目的に対応した交通、特定の目的に対応した交通により、津市の公共交通網を形成



## 第7章 目標を達成するために実施する事業 (P46~66)

第6章で設定した目標を達成するために実施する事業を、以下のとおり設定

### 【目標1】広域の移動の確保

- ▶ 【事業1-1】鉄道の利便性向上の要請
- 【事業1-2】一般路線バス（幹線・準幹線）の維持
- 【事業1-3】隣接自治体との連携
- 【事業1-4】航路の維持・向上

### 【目標2】日常生活における移動手段の確保

- ▶ 【事業2-1】一般路線バス（市内線）の維持
- 【事業2-2】コミュニティバス等（支線）の維持
- 【事業2-3】各種施設への乗り入れ
- 【事業2-4】新たな交通サービスの研究

### 【目標3】バス路線の運行効率化

- ▶ 【事業3-1】自主運行バス（廃止代替バス）の見直し
- 【事業3-2】津市コミュニティバスの再編
- 【事業3-3】乗り継ぎ拠点の設定
- 【事業3-4】住民主体型の移動手段の推進

### 【目標4】快適な移動環境の整備

- ▶ 【事業4-1】待合環境等の整備
- 【事業4-2】定時性確保のための渋滞緩和

### 【目標5】公共交通に関する情報の管理と提供

- ▶ 【事業5-1】バスロケーションシステムの充実
- 【事業5-2】来訪者（特に外国人）への情報提供
- 【事業5-3】紙媒体による情報提供
- 【事業5-4】公共交通データの標準化及びオープン化

### 【目標6】公共交通を担う人材育成

- ▶ 【事業6-1】運転手不足への対応
- 【事業6-2】住民主体型の組織設立支援

### 【目標7】公共交通に関する市民の意識向上

- ▶ 【事業7-1】JR名松線の活性化
- 【事業7-2】利用促進イベントの実施
- 【事業7-3】広報紙やホームページ等による広報
- 【事業7-4】モビリティ・マネジメントの実施
- 【事業7-5】運転免許証返納に対する支援

- (見直しの方向性)**
- ① 鉄道と運行が重複する区間  
→ 需要を把握した上で鉄道への集約を推進
  - ② 利用の少ない区間  
→ 利用実態に応じた運行本数の設定
  - ③ 利用の著しく少ない区間  
→ 需要を把握した上で、津市コミュニティバスによる代替を推進
- (再編の方向性)**
- ① 移動ニーズ・利用実態の反映
  - ② 他交通機関との役割分担の整理
  - ③ 地域特性の考慮

## 第8章 計画の達成状況の評価 (P67~69)

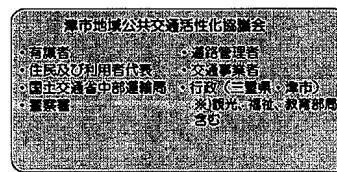
【進捗管理】PDCAサイクルによる管理



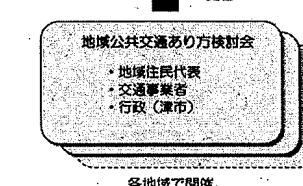
### 【目標の達成状況、事業の評価】

- ① 数値目標による定量的評価
- ② 事業の実施状況の点検による評価

## 第9章 計画推進体制 (P70~P73)



- 計画案の作成
- 計画の進行管理
- 計画の評価
- 改善計画の検討
- その他



- 公共交通の利用促進
- 地域の課題と解決策
- 津市コミュニティバスのサービス内容見直し
- 新しい形態の公共交通サービスの検討
- その他

各地域で開催

## 第10章 自主運行バスの見直し、津市コミュニティバスの再編 (P74~77)

### 【自主運行バス（廃止代替バス）の見直しの方向性】

| 対象区間         | 方向性                            |
|--------------|--------------------------------|
| 鉄道と運行が重複する区間 | ① 需要を把握した上で鉄道への集約を推進           |
| 利用の少ない区間     | ② 利用実態に応じた運行本数の設定              |
| 利用の著しく少ない区間  | ③ 需要を把握した上で、津市コミュニティバスによる代替を推進 |

【自主運行バス（廃止代替バス）の各路線の見直しの方向性】

| 路線名       | 運行区間          | 方向性                               |
|-----------|---------------|-----------------------------------|
| 亀山棕本線     | 亀山駅～棕本        | 現状維持                              |
| 津新町大里線    | 三重病院～サオリーナ前   | 現状維持                              |
| 三行線       | 三行～三重会館       | 三行～東豊野区間に、津市コミュニティバスの運行変更による代替を推進 |
| 安濃線(立合系統) | 立合～安濃総合庁舎前    | 津市コミュニティバスの運行変更による代替を推進           |
| 多気線       | 竹原～久居駅        | 竹原～井閑区間に、JR名松線への集約を推進             |
| 柳原線(末端区間) | 柳原温泉口駅～柳原車庫前  | 津市コミュニティバスの運行変更による代替を推進           |
| 名張奥津線     | 奥津駅前～敷津(～飯垣内) | 津市コミュニティバスの運行変更による代替を推進           |

【津市コミュニティバスの再編の方向性】

| 地域  | ①「移動ニーズ・利用実態の反映」             |                |              | ②「他交通機関との役割分担」           |      |      | ③「地域特性の考慮」 |      |    |
|-----|------------------------------|----------------|--------------|--------------------------|------|------|------------|------|----|
|     | 移動ニーズ                        | 利用実態           | 役割           | 移動ニーズ                    | 利用実態 | 役割分担 | 移動ニーズ      | 利用実態 | 考慮 |
| 津   | 津地域西部から久居地域東部の商業施設への移動手段確保   | —              | —            | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 久居  | —                            | 生活実態に応じたダイヤの設定 | 柳原線との役割分担    | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 河芸  | 河芸地域から津地域北部の商業施設への移動手段確保     | —              | 津太陽の街線との役割分担 | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 芸濃  | —                            | —              | —            | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 美里  | 美里地域から久居地域東部の商業施設への移動手段確保    | 需要に応じた運行回数の設定  | 長野線との役割分担    | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 安濃  | 安濃地域から芸濃地域の商業施設への移動手段確保      | —              | —            | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 香良洲 | —                            | —              | —            | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 一志  | 松阪市嬉野地域の医療機関への移動手段確保         | —              | —            | —                        | —    | —    | —          | —    | —  |
| 白山  | —                            | —              | —            | 小中学校、高校への通学対応            | —    | —    | —          | —    | —  |
| 美杉  | 美杉地域から白山地域の商業施設・医療機関への移動手段確保 | —              | JR名松線との役割分担  | 歴史・文化拠点「多気北畠氏城跡周辺」への観光対応 | —    | —    | —          | —    | —  |

【コミュニティバス等の運行単位】

| 運行単位  | 運行範囲                | 運行内容                           |
|-------|---------------------|--------------------------------|
| 北部地域  | 河芸地域、津地域北部          | 河芸地域と津地域北部を一体とした運行             |
| 中央部地域 | 津地域中央部              | 「ぐるっと・つーバス」の運行継続               |
| 南部地域  | 久居地域東部、津地域南部・西部     | 津地域南部・西部を含めた運行                 |
| 北西部地域 | 芸濃地域、安濃地域           | 芸濃地域と安濃地域を一体とした運行              |
| 南西部地域 | 美里地域、久居地域西部         | 美里地域と久居地域西部を一体とした運行            |
| 一志地域  | 一志地域、松阪市嬉野地域、久居地域西部 | 松阪市嬉野地域へ乗り入れ<br>久居地域栗葉地区を含めた運行 |
| 白山地域  | 白山地域、久居地域西部         | 久居地域柳原地区を含めた運行                 |
| 美杉地域  | 美杉地域、白山地域           | 白山地域と美杉地域を一体とした運行              |

【コミュニティバス等のサービス水準】

| 分類名     | 役割                                | サービス水準                       | 対象地域                                |
|---------|-----------------------------------|------------------------------|-------------------------------------|
| 日常生活対応型 | 高齢者等、自ら移動手段を持たない移動制約者の生活交通の確保     | ■週2～3回運行<br>■通院・買物に対応(帰宅時含む) | 北部地域<br>南部地域                        |
| 地域特性対応型 | 日常生活対応型の役割に加え、通学手段の確保、来訪者の移動手段の確保 | ■週5～7日運行<br>■通学・観光に対応(帰宅時含む) | 北西部地域<br>南西部地域(美里地域、一志地域、白山地域、美杉地域) |
| 多目的対応型  | 都市部における多様なニーズに対応                  | ■平日毎日運行<br>■通院・買物に対応         | 中央部地域                               |

【地域特性対応型の内容】

| 対象地域    | 対象区間                           | 区間の役割                                  |
|---------|--------------------------------|--|
| 白山地域の一部 | 柳原温泉口駅～倭地区～八対野地区～一志病院・白山高校～家城駅 | ■高校への通学輸送<br>■近鉄大阪線と白山地域内各地区、JR名松線との連絡 |
|         | 元取地区～家城小学校・白山中学校               | ■小学校・中学校への通学輸送                         |
| 美杉地域の一部 | 伊勢奥津駅～北畠神社                     | ■歴史・文化拠点である多気北畠氏城館跡への観光輸送              |